

製品名: p23 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab15590**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量 | 24kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | PTGES3 |
| 別名 | PTGES3; P23; TEBP; Prostaglandin E synthase 3; Cytosolic prostaglandin E2 synthase; cPGES; Hsp90 co-chaperone; Progesterone receptor complex p23; Telomerase-binding protein p23 |
| 遺伝子 ID | 10728.0 |
| SwissProt ID | Q15185 |
| 免疫原 | 抗血清はヒト TEBP 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 79-128 |

背景

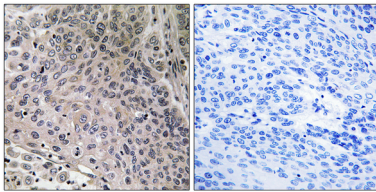
この遺伝子は、プロスタグランジンエンドペルオキシド H2 (PGH2) をプロスタグランジン E2 (PGE2) に変換する酵素をコードし

ています。このタンパク質は、熱ショックタンパク質 90 (HSP90) と共シャペロンとして機能し、DNA 中の応答配列に局在して転写活性化複合体を阻害します。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。この遺伝子には、複数の異なる染色体上に複数の偽遺伝子が存在します。 [RefSeq 提供、2016 年 2 月],触媒活性: (5Z,13E)-(15S)-9- α ,11- α -エピジオキシ-15-ヒドロキシプロスタ-5,13-ジエノエート = (5Z,13E)-(15S)-11- α ,15-ジヒドロキシ-9-オキソプロスタ-5,13-ジエノエート。機能: ホルモン依存的にゲノム応答配列に局在し、転写調節複合体の分解を促進することで、受容体を介した転写活性化を阻害する分子シャペロン。経路: 脂質代謝; プロスタグランジン合成。類似性: p23/wos2 ファミリーに属する。類似性: 1つのCSドメインを含む。サブユニット: テロメラーゼおよびプロゲステロン受容体に結合する。、

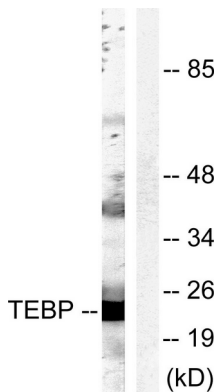
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

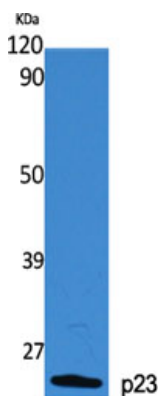
画像データ



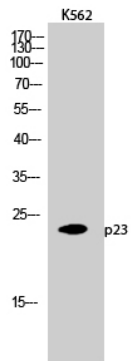
TEBP 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



EGF 200 ng/ml 30 μ l で処理した NIH/3T3 細胞のライセートの TEBP 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 2000 に希釈した p23 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



p23 ポリクローナル抗体 (1: 2000 希釈) を用いた K562 細胞のウェスタンブロット解析